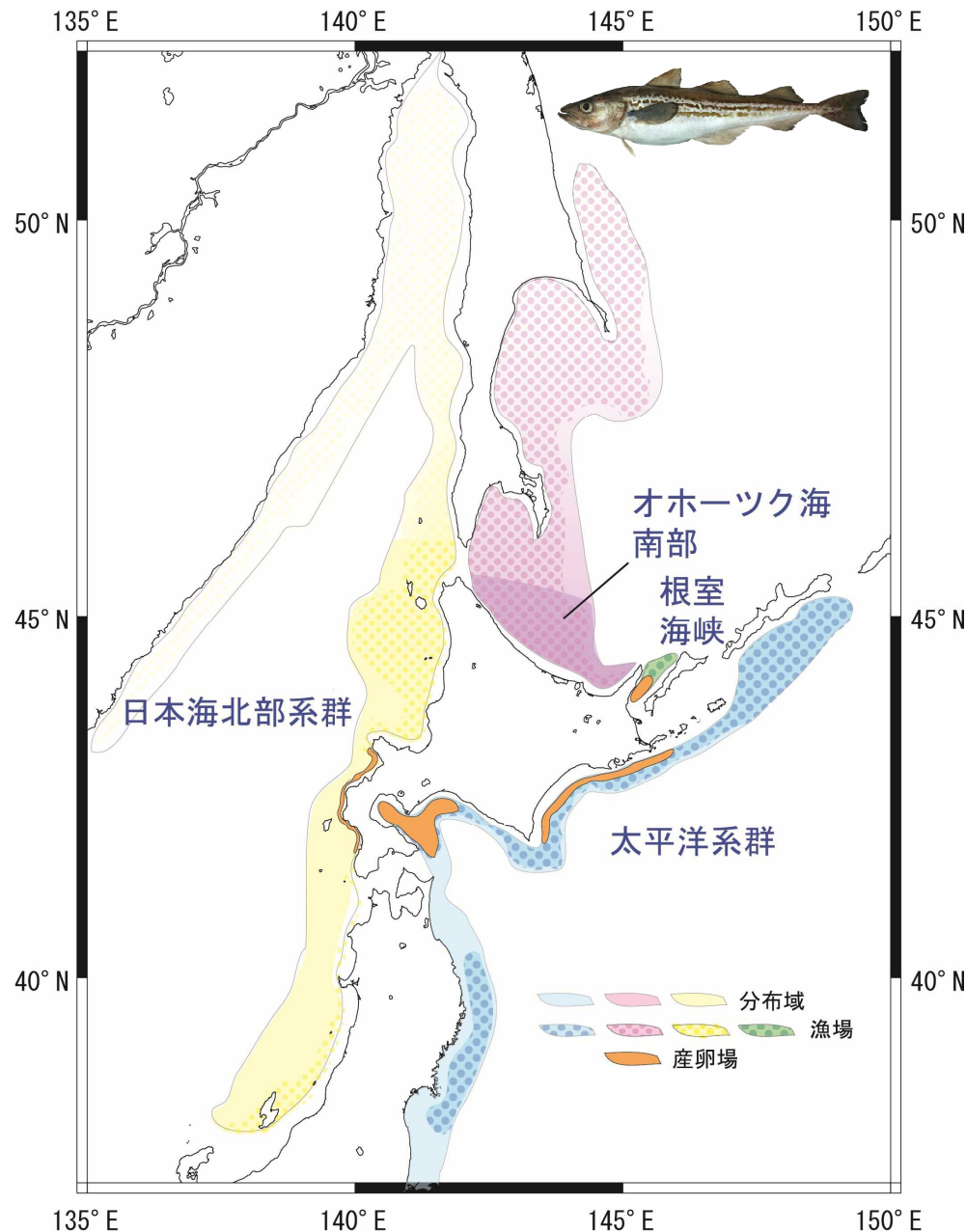




スケトウダラ  
平成30年度資源評価結果

# 我が国周辺のスケトウダラ 生物学的特性



✓ 日本周辺では4つの集団に分けて資源評価

- 日本海北部系群
- 太平洋系群
- オホーツク海南部
- 根室海峡

■ 寿命：10歳以上

■ 成熟：概ね3歳から成熟開始  
5歳で大部分が成熟

■ 産卵期：冬～春季

■ 食性：オキアミ類、カイアシ類など浮遊性小型甲殻類、魚類、いか類、ほか

■ 捕食者：海獣類、マダラなど魚類、共食い

## 資源評価の流れ②

### オホーツク海南部・根室海峡

※定量的な評価が困難な資源

#### 【漁業データの収集・処理】

- 沖合底びき網の獲れ具合（指標値）  
（オホーツク海南部）
- すけとうだら刺網の獲れ具合（指標値）  
（根室海峡）



#### 【資源水準・動向の判断】

- **指標値の過去の推移と現状から、資源の動向と水準を判断**

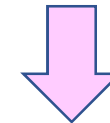


資源の状態にあわせた漁獲により資源を減少させない管理

【2019年漁期の算定漁獲量を参考値として提示】

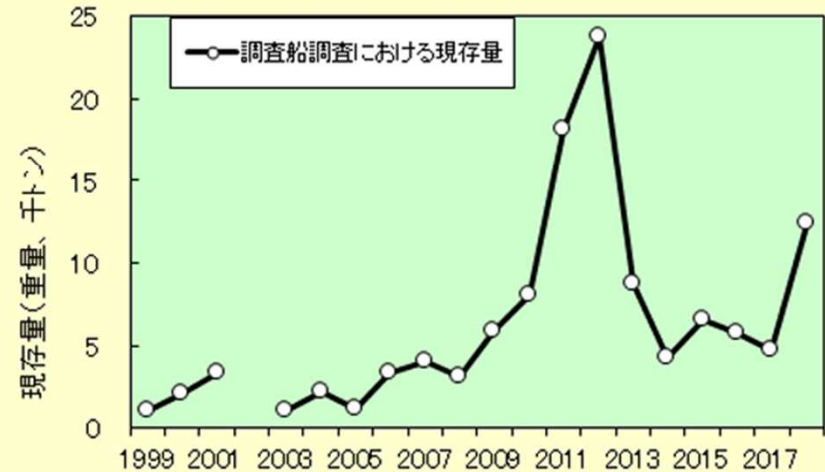
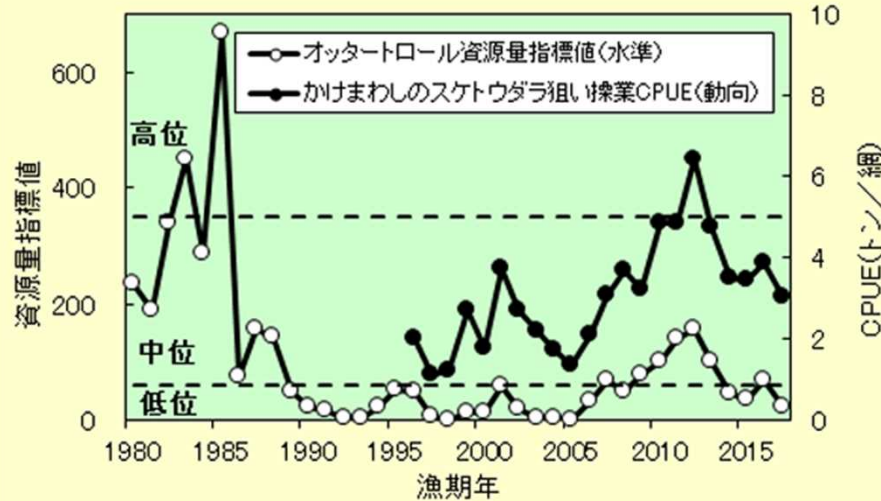
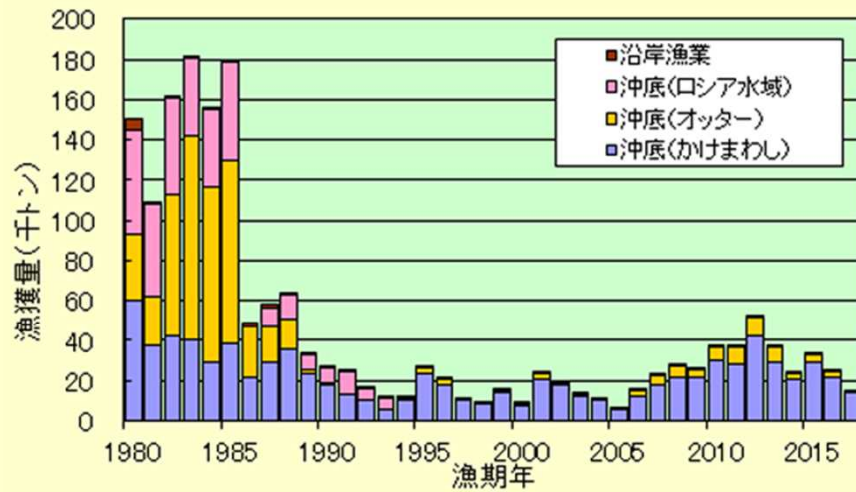
#### 【調査船調査】

- 推定現存量  
（オホーツク海南部）



- 補助的情報

# スケトウダラオホーツク海南部



2017年 漁獲量:1.5万トン

努力量:曳網数 かけまわし8.3千網・オッター2.5千網

指標値:オッター 23(低位)、かけまわし 3.0(減少)

- 資源状況

2017年:オットートロールの資源量指標値 23  
(低位水準の閾値の60を下回る)

かけまわしの指標値 3.0(過去5年減少傾向)

- 資源動向・資源水準

動向は減少、低位水準

- 調査船調査による推定現存量は2013年以降横ばいだったが2018年に増加

- より精度の高い資源評価のためにはロシアの漁業情報が必要

